

◎ あとがき ◎

思春期は小児から成人への移行期であり、思春期医療では身体的・心理的・社会的に特別な配慮を要します。多くの小児科医が小児期に特有の身体的疾患に日々かかわっているなかで、思春期は医療機関を受診する機会が少ない世代です。そして思春期の患者さんが受診したかと思うと、頭痛、腹痛、倦怠感などの身体的症状を訴えてくるものの、学校に通えていなかったり、昼夜逆転の生活をしていたり、背景に別の問題がありそうな場合も珍しくありません。そのため多くの小児科医は、思春期医療に苦手意識をもっているのではないのでしょうか。実は私自身も例外ではなく、思春期の患者さんに、限られた時間のなかで、どこまで適切な医療を提供できているか心配になっていました。

そこで今回の特集では、思春期医療のスペシャリストの先生方に、日ごろの診療で配慮すべきこと、大切なことを解説いただきました。総論では思春期の特性について、各論では思春期にみられやすい疾患だけでなく、性に関する問題や、社会的問題についても取り上げています。どの項目も皆さんがこれまでに経験的になんとなく気になっていたことや、見逃してきたことを、改めて意識して確認する機会になることと思います。

もともと小児科医は子どもや家族全体の幸せのために寄り添いたいと考える傾向があります。なかなかよくならない思春期の不登校の患者さんを定期的に診療している私は、岡田あゆみ先生の「治療の継続には意味があるという理解が、苦手意識からの脱却につながる」(各論)やせきたす摂食障害・過敏性腸症候群)との言葉に大いに励まされました。困難な環境にある思春期の子どもにとって小児科医は「自分のことを真剣に考えてくれる大人」でありアドボカシーとして大切な存在です。さらに進んで将来的にはすべての子どもが当たり前で理想的な「思春期健診」を受けられる時代が来ることを願います。

(成田雅美)

■編集顧問

白木 和夫	藤川 敏	阿波 彰一	山口規容子
飯沼 和三	大和田 操	伊藤 文之	柳川 幸重
児玉 浩子	岩田 力	麦島 秀雄	桃井真里子
山中 龍宏	藤澤 知雄	横田 俊平	小原 明
衛 藤 隆	椎原 弘章	田原 卓浩	横田俊一郎
栗津 緑	五十嵐 隆	稲毛 康司	下条 直樹
田島 剛	洲上 達夫	森尾 友宏	大橋 十也
浦上 達彦	賀藤 均	秋山千枝子	清水 俊明

■編集主幹

窪田 満	富澤 大輔	東海林宏道	成田 雅美
------	-------	-------	-------

■編集委員

伊藤 純子	乾 あやの	岩間 達	小野 博
小崎健次郎	小林 茂俊	小松 充孝	島袋 林秀
高橋 謙造	日暮 憲道	平野 静香	広瀬 宏之
三浦健一郎	道下 崇史	森岡 一朗	

小児内科 第56巻 第9号 (9月号)

2024年9月1日発行 (毎月1日発行)

定価3,190円 (本体2,900円+税10%)

※消費税率変更の場合、上記定価は税率の差額分変更になります。

2024年前金予約購読料 52,690円 (本体47,900円+税10%)

増大号1冊・増刊号1冊 (小児内科・小児外科合同) 含む

*送料は前金予約購読の方のみ弊社負担です。

*ご転居の際は「小児内科」とご明記の上、新旧のご住所を販売部までご連絡下さい。

編集 小児内科編集委員会

発行 株式会社 東京医学社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-40-5

URL <https://www.tokyo-igakusha.co.jp>

編集部 TEL 03-3237-9113 (直) FAX 03-3237-9115

E-mail: shonai@tokyo-igakusha.co.jp

販売部 TEL 03-3265-3551 (代) FAX 03-3265-2750

E-mail: hanbai@tokyo-igakusha.co.jp

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は (株) 東京医学社が保有します。

・ **JCOPY** (出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に一般社団法人出版者著作権管理機構 (TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089), e-mail: info@jcopy.or.jp の許諾を得てください。

本誌広告取り扱い

文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1 本郷宮田ビル 5F
TEL 03-3814-8541 (代) FAX 03-3816-0415